



メンバーの皆さま、明けましておめでとうございます。クリスマス・年末商戦では、所属・全社一丸となつての対応 大変お疲れ様でした。本年も労働組合では、情報発信と対話を通じて、身近に感じていただけるよう活動を行ってまいります。本年もよろしくお願いいたします。

## ◇ 2021年度11月業績について ◇

12月20日に行われた経営懇話会で11月業績の確認を行いました

環境変化によるSM店舗の苦戦が全社業績に影響し、11月EBITDA全社予算を下回りました。

項目/予算比	11月単月 業績 (新基準)			
	売上	売上総利益	営業利益	EBITDA
<b>全社</b>	<b>95.8%</b>	<b>92.6%</b>	<b>86.1%</b>	<b>87.0%</b>
SM	92.6%	89.9%	65.4%	70.5%
百貨店	97.5%	98.2%	114.3%	114.2%
外販	営業	102.6%	112.7%	107.5%
	製造	176.2%	76.0%	69.5%
	バンダー	—※	—※	110.6%

※会計新基準においてはバンダー売上・売上総利益計については計上されません。

・10月に続き、SM店舗での来店頻度減少に対してポイント施策やライブ NETカメラによるタイムリーな指示など対策を講じていますが厳しい商況が続いています。  
・一方、百貨店では売上予算に届かなかったものの、経費コントロールにより利益の確保ができています。週末客数の回復傾向も見られますが平日はまだまだ厳しい状況が続いています。  
・外販では販路拡大に向けた営業の成果が表れ、今後も新規卸先や数量増加を目指します。原材料高騰の中でのコスト削減や水産 PC の更なる活用促進、また工場内では担当部門を超えた要員配置で業務の偏り・滞りを平準化するなど働き方含めた改善に取り組み、収益 UP を進めています。

### 11月のポイント

- ①全社売上シェアの高いSM店舗の集客苦戦は全社業績にも大きく影響しました。外販事業や百貨店の着実な取り組みが業績を下支えています。
- ②11月までの累計EBITDAは予算比114.4%で推移していますが、今後の環境変化にスピード感をもって対応し、危機意識を持ちながらEBITDA予算達成に向け取り組んでいきましょう。

### <労使>働く環境の取り組み

会社・組合で「働き方・働く環境の整備」を進めています。現在の取り組みの進捗を紹介します。

- 打刻ルール徹底に向けて
- ➡こちらのポスターは各所属に掲示されていますか??



打刻は、皆さんが勤務されていた時間を証明するものです。未打刻・打ち戻りがあると、会社としても労働時間を正しく認識することができません。「労働時間管理ルールの徹底」は、従業員の皆さんの健康及び企業としてのコンプライアンス(法令遵守)の観点においても非常に重要です。一人ひとりがルールを守って気持ちよく働くことのできる環境をつくっていきましょう。

### 2021年度 冬の募金活動 実施します

実施期間：2022年1月12日(水)～16日(日)  
みなさまからお預かりした募金は、本部支援団体に寄付・寄贈をおこなうとともに、国内外の災害発生時に、被災者や救援活動の支援金として活用いたします。

ご協力よろしくお願いします。さ～



### 雨宮社長からのメッセージ

皆さま、明けましておめでとうございます。年末商戦への対応、大変お疲れ様でした。年末には改めて「安全第一」のメッセージを経営より発信しましたが、昨年は怪我や事故が増加しております。こういった状況には、何かしらの原因があるはずで、安心して働くことのできる環境創りを進めていくには、一人ひとりが何に気をつけるのかを考えると合わせて、明確な指示や説明が必要だと思います。「気を付けて」だけでなく、「〇〇の作業のときは気を付けて」といった具体的な指示をし、その後出来ているか確認をする、そういったコミュニケーションの改善が、安心して働けるだけでなく、生産性の高い職場をつくっていきます。様々な考えをもった人が集まるのが、会社です。集まったときに、より高い生産性を生み出せるようにするには、コミュニケーション力が欠かせません。本年は「人」に注力し、コミュニケーションを強化する年です。スピード・徹底力を高めるとともに、様々なツールを使いながら、業務改善も進めていきます。一人ひとりの力を集めてより良い環境を全員で作っていきましょう。本年も引き続き、よろしくお願いいたします。



### ～組合 白井支部執行委員長より 年頭の挨拶～

メンバーの皆様、新年明けましておめでとうございます。

2021年も一昨年来続いている新型コロナウイルス感染拡大により私たちの生活や企業環境、働き方に変化が求められる中、継続して感染予防対策に努めていただき、お買場をはじめ各所属・各事業部を支えて頂いた皆様に感謝を申し上げます。

2022年も様々な変化への対応を部門・部署内、部門・部署を超えて進めていく中では、日々の挨拶や感謝など、直接伝えるコミュニケーションや相手への配慮などが働きやすい職場環境・風土醸成を行う上でとても大切です。新しい年を迎えた中、引き続き上司部下など立場関係なく、一人ひとり意識し取り組んでいきましょう。

組合としては職場環境・風土醸成を行っていく上で、第9期は現場活動を重点取り組みの1つに据え、所属毎に風土等が異なる中、各所属の職場委員をはじめとする組合役員と連携し、所属毎に改善・向上に向けた取り組みを推進してまいります。現場活動をはじめ、その他活動においてもメンバーの皆様のこれまで以上の参画をお願い致します。

